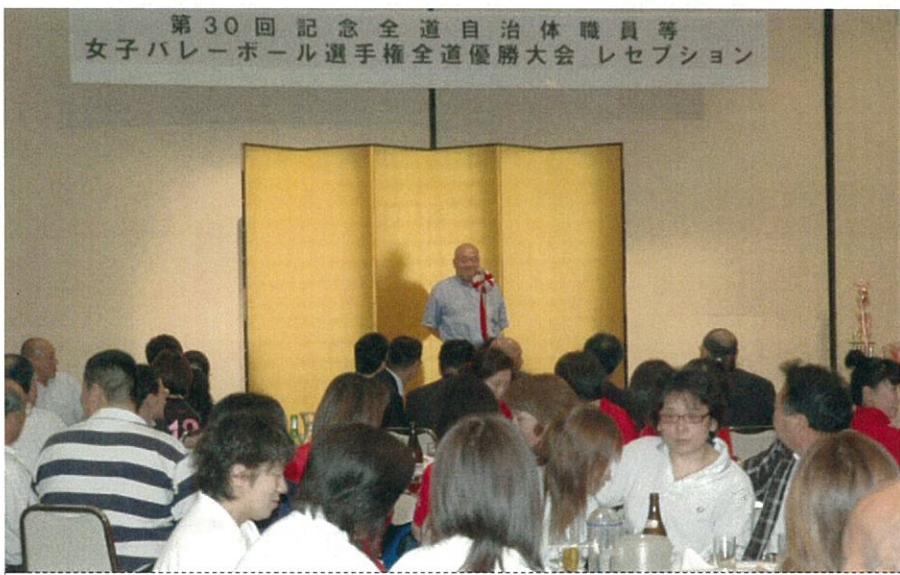


第30回記念



全道自治体職員等女子バレーボール選手権 全道優勝大会

速報 vol. 1 08.7.25



「これまで培ってきた力を発揮して有意義な大会にしよう」と、山田大会長（中央）

30年の記念すべき大会全力で戦う

第30回を迎える全道自治体職員等女子バーレーボル選手権全道優勝大会の開会式と選手交歓会が7月24日札幌市で行われた。会場のノースシティには、9地本・15チーム約20人が集まつた。

初出場の石狩市職労・
松木有紀主将が2日間
の試合に向け「私たち
選手一同は、この記念
すべき大会でプレーで
きることに感謝し、チー
ム一丸となつて最後まで
全力で戦うことを誓いま

す！」と力強く
した。（右写真）



自治体職員同士の交流

品が贈られた。

三浦委員長あいさつ



全国大会めざし奮闘を
力は「団結」。6人制
違つて9人制はラリー

開会式は、小沢札幌副市長が来賓で出席。「長い歴史を支えてきた大会役員のみなさまにそのご苦労に敬意を表す。大会の一番の目的は自治体職員同士の交流と聞いてい

員同士の交流と聞いてい
る。他の自治体職員との
押収が行われる。2つ目
は、ネットの使い方によつ
て試合が変わつてくる。
それを楽しみながら懸命
のプレーを見ていただき
たい。来年の全国大会は
福島県で開催予定。全国
大会めざして奮闘してほ
しい。今大会が成功裏に
終わることを念願する。

全国大会めざし奮闘を
力は「団結」。6人制と
違つて9人制はラリーの
頑張つてください。

交流を楽しんでいただきたい」とあいさつした。

北海道実業団連盟総務部長の田中昌幸さん（深川市議・組織内）は、「自治労は公平・公正な社会をめざしている。それと同様、審判も公平・公正をめざす」と審判団を代表して話した。

畠瀬札幌市議会議長も出席し選手を激励。乾杯の音頭をとつた。

